

発展途上国の大学における ESD 推進のための HESD アクションモデルアーカイブづくり

北海道大学
本堂 武夫

【活動地域】

アジア太平洋地域

【概要】

発展途上国、特にアジア・太平洋地域において ESD に取り組む大学が抱える、「ESD に取り組みたいのだが、具体的にどのような活動をしたら良いのかわからない」「他の大学がどういった取り組みを行っているのか知りたい」「効果的な取り組みについて学びたい」というニーズに応え、国内外の高等教育機関における ESD の実践集を分かりやすくまとめた「HESD アクションモデルアーカイブ」を作成し、当事業のウェブサイトに掲載することによって ESD に取り組む大学をサポートするとともに、活動を普及・推進するのが当事業の目的である。

【目標】

当事業は、「ESD に積極的に取り組む大学」の価値やビジビリティを高め、またその活動をサポートしつつ質の向上を図ることを目標に、平成 21 年度より ESD 活動の自己評価ツール（平成 21 年度成果物：ESD 自己評価モデル(AUA モデル)）や、ESD に取り組む大学同士のピア・コンサルテーションシステムの開発に取り組んでいる。最終的には、こうした大学による学びの共同体「ESD ラーニングコミュニティ」を構築し、自律的且つ継続的に当事業の成果物が活用され、コミュニティが運営されることを目指す。今年度成果物「HESD アクションモデルアーカイブ」は、こうした大学にとっての有益なツールとなることを意図したものである。

【体制】

本学を主導機関とした、国連大学高等研究所 (UNU-IAS)、アジア工科大学（タイ）、テリ一大学（インド）、マレーシア科学大学、延世大学（韓国）の 6 機関に加え、今年度より、東京大学、RMIT 大学（オーストラリア）および国連大学ソフトウェア研究所（UNU-IIST）が加わり、体制がより一層強化された。発展途上国の大学との協働により、対象地域のニーズや活動状況により即した事業を展開することを目指している。

【成果物】

ESD 活動のアクションモデルを集積した HESD アクションモデルアーカイブ：大学が ESD の取組みに着手・改善・強化するために参照可能な ESD プラクティス集であると同時に、上述の ESD ラーニングコミュニティを拡大するためのツールでもある。当事業のウェブサイトにて日本語・英語の両方で公開しており、活動分野ごとにデータを参照することができる。今年度に確立した基盤をもとに、今後も ESD プラクティス集のデータを継続的に蓄積し発信していく。

発展途上国の大学におけるESD推進のための

HESDアクションモデルアーカイブづくり

- Alternative University Appraisal Project -



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY

目的

- ESDに積極的に取り組む大学の価値と魅力を高める
- ESDの優れた実践を共有し、切磋琢磨するための学びの共同体(ラーニング・コミュニティ)を構築する

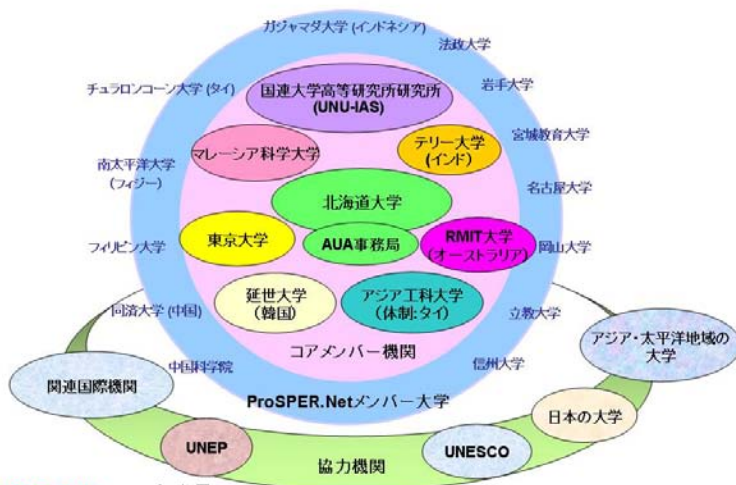
上記を目的として、国内外の高等教育機関によるESDのグッド・プラクティス集、[HESDアクションモデルアーカイブ](#)を作成する。

活動

- HESDアクションモデルアーカイブの作成・検証
- アーカイブデータを活用した大学間ピア・コンサルテーションの実施
- 2009年度成果物、AUAモデル(ESD大学自己評価質問票)の回答収集・分析
- 国内外の会合やシンポジウムなど様々な機会における、当事業の広報活動・ネットワーキング

連携機関

北海道大学(事務局)
アジア工科大学(本部:タイ)
テリー大学(インド)
東京大学
マレーシア科学大学
延世大学(韓国)
RMIT大学(オーストラリア)
国連大学高等研究所(UNU-IAS)



ProSPER.Net (2008年発足)

- The Network for the Promotion of Sustainability in Postgraduate Education and Research -

成果物

[HESDアクションモデルアーカイブ](#)



AUA
Alternative University Appraisal creates
ESD Learning Community